

2022年8月25日

各位

株式会社 もみじ銀行

有限会社大田自動車工業の「SDGs経営立ち上げ支援サービス」利用による 『SDGs宣言』策定について

もみじ銀行（頭取 小田 宏史）は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとして、「SDGs経営立ち上げ支援サービス」を開始しており、お客さまのSDGsに関する取り組み状況の診断と今後の課題抽出を行うことで、『SDGs宣言』の策定に向けた支援を行っております。この度、当サービスを通じて、『SDGs宣言』を策定されたお客さまについて、下記のとおりお知らせします。

当行は、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 企業概要

企業名	有限会社大田自動車工業
所在地	広島県安芸高田市吉田町上入江115-1
代表者	大田 直樹
業種	自動車ディーラー業

※有限会社大田自動車工業の『SDGs宣言』については、別紙をご参照ください。

2. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・ 経済活性化への 取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、 地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への 取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 役職員全員の 働きがいへの 取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)	 強固な 経営基盤づくり への取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以上

【本件に関するお問合せ先】

ワイエムコンサルティング株式会社 担当：松浦 TEL：082-567-5280

事業性評価部 ソリューション推進グループ 担当：小林 TEL：082-241-3652



有限会社大田自動車工業 SDGs宣言

当社は、「安心安全なカーライフをサポート」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年6月30日
有限会社大田自動車工業
代表取締役 大田 直樹

重点項目(ターゲット2030)

安心で幸せなカーライフをサポート

安全装置を搭載した車両の販売や正確な車両整備、スタッフによる丁寧なサポートを通じて、交通事故防止に貢献します。地域の皆さまの安心で幸せなカーライフをサポートしてまいります。

【主な取り組み】

顧客の安全を第一に考えた基準やマニュアルの作成、高齢者向けにサボカー補助金等の情報提供、CS向上に関する社内勉強会の実施



環境に配慮した経営

各環境課題を重要な経営課題と認識し、事業を通じて環境負荷低減に取り組みます。ハイブリッド車や電気自動車の販売を促進し、低炭素社会の実現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

汚水や廃油の適切な処理、リサイクル部品の使用、排気ガス低減につながる整備の実施、LED照明の導入



働きやすい職場づくり

社員の特長を把握し、能力を十分に発揮できる職場環境を整備します。業務の課題解決を積極的に支援することで、社員がやりがいを感じる職場づくりを目指してまいります。

【主な取り組み】

資格取得費用の会社負担、社員の事情に配慮した柔軟な働き方の推進、長時間労働の是正、広島県整備振興会や保険会社主催の勉強会への参加



地域社会への貢献

ステークホルダーの皆さまや地域の方々との関係や連携を大切に、地域課題の解決に取り組みます。持続可能な社会の実現に貢献するとともに、地域から愛される会社を目指してまいります。

【主な取り組み】

地域の原材料を積極的に利用、地域行事への参加、顧客情報管理の徹底、車両整備や顧客サポートによる交通事故の未然防止



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。